

2020-2021 SCHEDULE

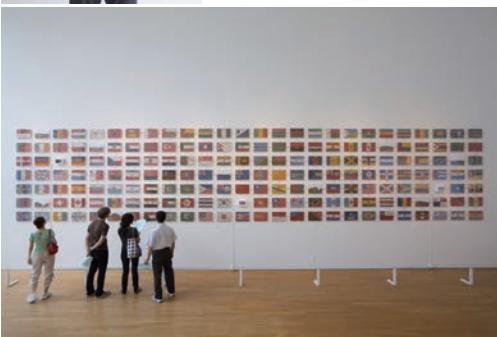
展覧会スケジュール

柳幸典 つなぎプロジェクト

世界を舞台に活躍するアーティストの柳幸典を招聘し、2021年のつなぎ美術館開館20周年を記念して3か年計画で進める住民参画型アートプロジェクト。

実施期間:4月~2022年2月

撮影:桑嶋維



《ザ・ワールド・フラッグ・アント・ファーム》1990年 (株)ベネッセ・ホールディングス蔵 ©YANAGI STUDIO ※参考作品

五十嵐靖晃 つなぎまちのつなぎかた

アーティストの五十嵐靖晃が津奈木町を定期的に訪れ、人々とともに地域の歴史や風土を掘り起こし作品化する、2018年に3か年計画でスタートしたプロジェクト。

実施期間:~2021年3月



《海渡り》アイデアスケッチ

1F

1F 展示室

4 April



4/25(土)~7/26(日)
正村タカシ Happy Birthday

関連 プログラム
アーティスト・トーク:4/25(土) 14:00~

熊本出身の画家、正村タカシが子供の多面性をユーモアを交えて描いた油彩画と長年通った門司港を描いた水彩画を展示します。

《門司港、風景、Happy Birthday》2019年 作家蔵

5 May

6 June

7 July

8 August



8/8(土)~9/6(日)
熊本の戦後美術'20(収蔵品)

坂本善三、吉田政照、川上尉平など戦後の熊本で活躍した作家の作品を展示します。

《河内塩屋》川上尉平 1973年 つなぎ美術館蔵

有料

9 September

10 October



プランスケッチ

9/19(土)~11/23(月・祝)
柳幸典つなぎプロジェクト
Monologue and Dialog

2021年秋の大型個展の開催に先立ちプロジェクトのプロセスと過去作品の一部を展示します。

有料

11 November

12 December



12/5(土)~2/14(日)
アーティスト・イン・レジデンスつなぎの軌跡
つなぎだヨ!全員集合

篠塚聖哉 武内明子 幸田千依 加茂昂 富田直樹 大平由香理
2014年に始まった「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ」。6名の作家による当館収蔵作品などを展示します。

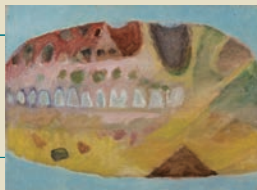
《希望》篠塚聖哉 2014年 つなぎ美術館蔵

《Night road》富田直樹 2018年 つなぎ美術館蔵

1 January

2 February

3 March



2/27(土)~4/11(日)
境野一之 抽象世界へのいざない'21(収蔵品)

海老原喜之助の跡を継ぎ、第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之。旧満州(現中国東北部)や熊本での体験をモチーフに描いた詩情あふれる作品を展示します。

《ナポリへの道》1980年 つなぎ美術館蔵

有料

3F

3F 展示室

有料



《門司港、いつもの岸壁》2010年 作家蔵

8/1(土)~8/30(日)

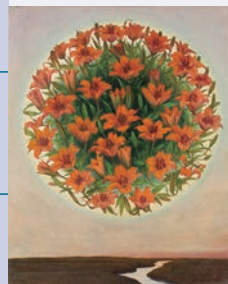
宮本華子 Was ich dir immer schon sagen wollte, aber nur dir nicht sagen kann. 私はあなたにだけ言えない。
熊本ゆかりの若手作家の作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。ベルリンに住み「VOCA展2020」で佳作賞を受賞した宮本華子の作品を展示します。

《Was ich dir immer schon sagen wollte, aber nur dir nicht sagen kann.》(映像部分) 2019年 作家蔵 ※参考作品

U-39 無料
KUMAMOTO

無料

※掲載内容は変更になる場合があります。

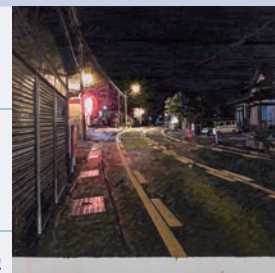


9/5(土)~11/23(月・祝)
宮崎静夫展 一死者のために(収蔵品)

熊本出身の画家、宮崎静夫がシベリア抑留体験を元に描いたシリーズ「死者のために」。新たに収蔵した作品を交えて展示します。

《飛翔する夏草》1971年 つなぎ美術館蔵

有料



2/27(土)~4/11(日)
境野一之 ヨーロッパの風景画(収蔵品)

境野一之が欧州旅行での体験をもとに描いた油彩画を展示します。

無料